

# 戦争法案廃案訴え熱く

静岡 沼津  
9日、戦争法案廃案を訴える集会・パレードを開催しました。6月から毎月行われ、3回目です。

静岡県沼津市の9条の会などで構成する「戦争させない、憲法壊すな、沼津の会」はかかるべ中央公園に

他の戦争に参戦する  
「戦争法案」ストップ  
平和憲法をこわすな!

「安倍政権の暴走止めよう」と「市行進する人たち」11日、富山市

「戦争法案をなんとしても止める！」と、昼休みデモ行進が11日、富山市内で行われ、70人が参加しました。国民大運動 富山県実行委員会と安保廃棄県実行委員会の共催。

参加者は、「戦争する国みんなで止めよう」「みんなの力で廃案、廃案」「強行採決絶対許さん」と、太鼓やタンバリンなどに合わせてコール。富山駅前を目指通り

## みんなで止める

富山モモ

を歩きました。

行進に先立ち、安保廃棄県実行委員会の松浦晴芳事務局長があいさつ。

「安倍政権は、問題の本質をはぐらかそうとしているが、国民は見抜いているから支持率が下がっていく。運動を大いに盛り上げて廃案に追い込もう」と呼びかけました。日本共産党の高橋わたる参院富山選挙区候補、ひづめ弘子県議らも参加しました。

福地絵子（ともじ）弁護士は150人が集まりました。繁華街を約30分歩き「戦争法案反対」、「安倍はやめろ」と元気よくコールし、市民の注目を集めました。

集会で、共同代表の世論を広げましょう」と呼びかけました。

運動が広がるようになりたい」と語りました。教会神父、弁護士、子育て中の母親らも発言しました。刈谷革新懇

に発足した戦争法の廃案を求める刈谷寒行委員会の主催。

同会事務局の高木礼一郎・常葉大学短期大

学部准教授が「このままでは貧困により若者を戦場に送るような状況になっていく。大学の先生や若者たちにも

運動が広がるようになります」と語りました。集会後、参加者は市内を行進し、通行人にリレートークでは、「アベ政治を許さない」のプラカードを掲げ、「戦争法案絶対反対」とコールしながら

リレートークでは、インターネットで知り初めて参加した巻口勇一郎・常葉大学短期大学部准教授が「このまま心配」と語っていました。

幸恵さん（40）は「衆議院の強行採決を見て、小学生の娘2人を連れて参加していた小野

次さんがあいさつし、安倍首相の暴走に後押しされるかのように

に、自民党的議員から問題発言が相次いでいる。市民に訴えて、反対の声をいつそう高め

などの代表が発言。広島の原水爆禁止世界大会に参加した鈴木澄子さんは「戦前

モモ、のむる武文、にいむら健治の3市議も

ではない」と語りました。参加しました。

## 市民が激励

三重 津

「戦争する国づくりは許さない！」三重県各界連絡会（代表・

石坂俊雄自由法曹団三重支部長）は10日、津市のセンター・パレス前で「戦争法案」の廃案を訴える宣伝活動に取り組みました。

連絡会加盟各団体の代表ら28人が参加。横断幕やプラカードを掲げ、訴えのピラーハードを立てながら

開くなんて、だめだと思います。がんばってください」と、きっとありました。

テイッシュを受け取った女性（30）は「憲法を壊して戦争への道を

が参加しました。日本共産党からも大嶽隆司県委員長や岡野恵美県議ら

を壊して、戦争への道を開くなんて、だめだと

思いました。がんばってください」と、きっとありました。

憲法守ろう  
愛知県刈谷市で8

8/12  
赤旗